様式第4号

　　年　　月　　日

　彦根市長　　様

申立人(申請者)

所在地

団体名

代表者名　　　　　　　　　　　　　㊞

彦根市金亀公園多目的競技場ネーミングライツパートナーの応募に係る申立書(誓約書)

　彦根市金亀公園多目的競技場ネーミングライツパートナーの応募に当たり、下記事項について誓約します。

　これらが事実と相違することが判明した場合には、当該事実に関して貴市が行う一切の措置について異議を申し立てないことを誓約します。

また、貴職が関係機関および関係団体等に対して、申請者の下記項目に係る該当・非該当を確認・照会することについて異議なく同意します。申請後においても、貴職が必要に応じて、申請者の下記項目に係る該当・非該当を確認・照会することについても、併せて異議なく同意します。

記

1　彦根市金亀公園多目的競技場ネーミングライツパートナーの応募資格要件を全て満たしています。

2　提出した書類に虚偽または不正はありません。

3　次の各号のいずれかに該当する者および彦根市広告掲載基準第5条各号に掲げる業種を営む者ではありません。

(1)　地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4第1項に定める欠格者でないことおよび同条第2項の規定により一般競争入札に参加することを停止されている者

(2)　役員等(乙が個人である場合はその者を、乙が法人である場合はその役員またはその支店もしくは常時建設工事の請負契約を締結する事務所の代表者をいう。以下この条において同じ。)が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員(以下この条において「暴力団員」という。)であると認められる者

(3)　暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下この条において同じ。)または暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる者

(4)　役員等が、自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもって、暴力団または暴力団員を利用するなどしたと認められる者

(5)　役員等が、暴力団または暴力団員に対して資金等を供給し、便宜を供与するなど直接的または積極的に暴力団の維持運営に協力し、または関与していると認められる者

(6)　役員等が、暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者

(7)　無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律(平成11年法律第147号)に基づく処分の対象となっている団体およびその構成員である者

(8)　民事再生法(平成11年法律第225号)による再生手続開始の申立てまたは会社更生法(平成14年法律第77号)による更生手続開始の申立て、破産法(平成16年法律第75号)に基づく破産手続開始の申立て会社法(平成17年法律第86号)に基づく清算の開始またはがなされている者

(9)　各種法令等に違反している者

(10)　法令等により許認可が必要な事業であるにもかかわらず、その許認可を受けていない者

(11)　社会的な問題を起こしている者またはそのおそれがある者

(12)　国、県、市その他の行政機関から行政指導を受け、改善がなされていない者

(13)　本市から入札参加停止等の処分を受けている者

(14)　国税または地方税を滞納している者

(15)　政党その他の政治団体

(16)　宗教団体

(17)　前各号に掲げるもののほか、市長が適当でないと認める者